

1-2-4 発注者会議

司会：Thomas Dalmalm 新理事（スウェーデン）

参加者をトンネル工事の発注者または発注側の技術者に限定し，発注や工事管理に関わる情報収集や意見交換を行う目的で開催された．今回は①掘削ズリの処理・再利用 ②発注者間のリスク分担 の2テーマを取り上げ，それぞれ2件程度の事例紹介の後，質疑応答と意見交換が行われた．①では，特に欧州の長大トンネル工事において，ズリが国境を越えることでその取扱いが変わり，困惑するケースが多いといった意見があった．②は ECI や CM/GC といった，施工者が設計段階から参画する方式のメリット・デメリットが紹介された．

①で自然由来の重金属等の含有土の取扱い，②で施工開始後の工事費の増額対応といった内容の議論となることを想定していたが，そのような展開とはならなかった．同じ発注者といえども国ごとに様々な課題があることを認識した．

（文責：小泉悠・（国研）土木研究所）

発注者会議の活動状況はこちらから

[Owners Forum](#)